

iCAD SX 制御検証操作教育カリキュラム

講習時間(目安)：9H				
第1章	ダブルソレノイドでロッドレスシリンダを動かしてみましょう	☐	制御検証の準備	制御検証の起動、iCAD情報の取り込みと取り込んだ動作の確認
		☐	環境設定	TCP/IPとの接続設定
		☐	要素設定	ダブルソレノイドの要素設定
		☐	I/O設定	I/O設定
		☐	制御検証	ダブルソレノイドでロッドレスシリンダを動かすシミュレーションを実施
第2章	サーボでインデックステーブルを回転してみましょう	☐	制御検証の準備	制御検証の起動、iCAD情報の取り込みと取り込んだ動作の確認
		☐	環境設定	TCP/IPとの接続設定
		☐	要素設定	サーボモータの要素設定
		☐	I/O設定	I/O設定
		☐	制御検証	サーボモータでインデックステーブルを動かすシミュレーションを実施
第3章	ワークをクランプして搬送してみましょう	☐	制御検証の準備	制御検証の起動、iCAD情報の取り込みと取り込んだ動作の確認
		☐	環境設定	TCP/IPとの接続設定
		☐	簡易関節設定	スライド型の関節設定
		☐		可動範囲の設定
		☐		かたまり設定
		☐	リレーション設定	連動動作の設定
		☐	要素設定	シングルソレノイドの要素設定
		☐		サーボモータの要素設定
		☐	I/O設定	I/O設定
		☐	パーツの取り込み	ワークモデルの追加
		☐	ワーク設定	ワーク形状の取り込み
		☐		反応範囲設定
		☐		ワーク配置
		☐		搬送アームの把持可能領域設定
		☐		搬送アームの把持条件設定
		☐	制御検証	ワークをクランプして搬送するシミュレーションを実施

第4章	吸着ユニット、真空圧力センサ	☐	制御検証の準備	制御検証の起動、既存IOCファイルの読み込み
		☐	ワーク設定	ワークの吸着ユニット設定
		☐		ワークの自動供給設定
		☐		ワークの自動排出設定
		☐	要素設定	吸着ユニットの設定
		☐		真空圧力センサの設定
		☐	I/O設定	ラダーPGとのI/O設定
		☐	制御検証	ワークをクランプして搬送するシミュレーションを実施
☐	検知センサの信号状態の確認	ロジックアナライザの信号設定		
☐		ロジックアナライザのデータ記録と信号確認		
第5章	ワーク検知センサ、On/Offスイッチ	☐	制御検証の準備	制御検証の起動、既存IOCファイルの読み込み
		☐	要素設定	ワーク検知センサの設定
		☐		On/Offスイッチの設定
		☐	パーツ色自動変更設定	パーツ色変更条件の設定
		☐	制御検証の動作確認	ロジックアナライザによる設定内容の動作確認
第6章	プッシャー、コンベア、テーブル	☐	制御検証の準備	制御検証の起動、既存IOCファイルの読み込み
		☐	ワーク設定	ワークの反応範囲の確認
		☐		プッシャーの設定
		☐		外接ボックスの理解
		☐		コンベアの設定
		☐		テーブルの設定
		☐		ワークの自動供給設定
		☐		ワークの自動排出設定
		☐	制御検証の動作確認	ロジックアナライザによる設定内容の動作確認

※当日の状況により変更となる可能性があります